

重点戦略 おいでませ!「宿泊者数500万人戦略」

プロモーションの強化と観光資源の充実

目標 山口県の認知度と魅力度向上による宿泊客の増加

主な取組

- 「食」や「温泉」等をコンセプトとしたプロモーションの展開
- 宿泊施設や交通二次アクセス等の受入基盤の整備
- コンベンション等の誘致拡大



「明治維新」をテーマとした観光ブランドの構築



目標 「維新ブランド」の確立、認知度・魅力度の向上

主な取組

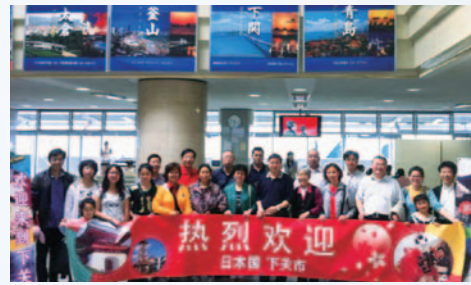
- 「維新ブランド」の構築によるPRの強化(NHK大河ドラマの誘致等)
- 「維新ツーリズム」の推進
- 「薩長土肥連合(仮称)」の設立・共同キャンペーンの展開

外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進

目標 外国人延べ宿泊者数の倍増(平成24年4万人→平成28年8万人)

主な取組

- 訪日旅行推進体制の強化や戦略的な情報発信
- 訪日旅行者の受入体制の充実
- 世界文化遺産や世界ジオパークの認定等による観光地の認知度向上



県産農林水産物の活用による食の魅力向上

目標 やまぐちブランド登録商品増加と観光分野での県産農林水産物の活用拡大
・やまぐちブランド登録数 4年間(平成25~28年度)100商品以上

主な取組

- 味や品質に優れる「やまぐちブランド」の育成・登録
- 「長州黒かしわ」や「きじはた」など、観光素材として魅力ある食材の増産
- 「ふぐ」や「あんこう」など、知名度の高い食材を観光素材として活用



重点戦略 地域が輝く「農林水産業活力向上戦略」

アジアに向けた県産農林水産物の輸出拡大

目標 アジアにおける輸出版売品数拡大と年間取扱店舗の確保
・輸出版売品数 4年間(平成25~28年度)20商品

主な取組

- アジア(主に台湾)における物産展開催
- 台湾に向けた自立した輸出ルート確立
- 台湾における販売コーナーの常設化



県産農林水産物の活用による食の魅力向上(再掲)

戦略 技術力のある中堅・中小企業成長戦略

技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長



目標 本県産業の牽引役となる中堅・中核企業への成長
・経営革新計画を達成した企業数 累計230件(平成28年度)
・やまぐちブランド技術革新計画を達成した企業の割合 50%(平成28年度)

主な取組

- 産業技術センターの技術支援機能の強化
- 経営支援機能の強化や販路拡大への支援
- 中小企業制度融資の充実や「やまぐち夢づくり産業支援ファンド」による支援

建設産業の再生・強化

目標 将来的にも地域を支え得る足腰の強い建設産業の構築

主な取組

- 適正な競争環境の整備(予定価格の事後公表への移行、低価格入札対策の見直し等)
- 地域維持の体制を長期的に確保する仕組みづくり(「地域活力型指名競争入札方式」の導入等)
- 総合的な人財の確保・育成の支援(設計労務単価の改訂等)



戦略 新たな地産地消開拓戦略

コンクリート舗装の活用促進

目標 コンクリート舗装の使用範囲の拡大

主な取組

- 県が整備する道路(国道、県道、農道、林道等)における使用範囲の拡大
- 国、市町等への普及啓発活動の推進



その他取り組むべき施策

コンパクトなまちづくりの実現

目標 他都市のモデルとなるようなコンパクトなまちづくりの実現

主な取組

- モデル事業実施箇所の地域特性を活かした手法の検討・実施
- モデルコミュニティの形成に必要な施設等の建設・誘致
- 子育て世代や高齢者が安心して暮らせるためのソフト施策の検討・実施
- 普及啓発活動の推進



ものづくり産業等を支える人財の育成



目標 優れた技能者の育成、産業を支える人財の確保

主な取組

- 高専・大学の機能強化
- 企業ニーズ等に即した職業訓練の実施
- 育児・介護等で仕事を離れていた女性等に対する就業支援